

1 令和5年度に実行した事務事業見直し内容（コスト効果を伴うもの）

No.	大事業名	中事業名	令和5年度に実行した事務事業等の見直し内容、効果など	令和5年度の効果額 ※一般財源ベース	令和5年度 担当課名
1	町有財産管理業務	町有財産活用業務	自主財源の確保を図るため、「行政財産の用途廃止と用途止の利活用に係る事務手続き」を策定し、これに基づいた未利用地の売却を実施した。（2区画売却）	4,420千円	総務課 財産活用・ 契約室
2	町有財産管理業務	町有財産活用業務	地域の問題解決と町民の利便性を維持、向上させるため、公共施設の空きスペースの活用を実施した。（野田川庁舎2階会議室：京都銀行） 年間賃料：1,765千円	147千円	総務課 財産活用・ 契約室
3	町有財産管理業務	町有財産活用業務	遊休施設の利活用の推進のため、旧与謝保育園を地域団体へ貸付を行ったことで、施設の草刈りに要する費用が削減となった。	60千円	総務課 財産活用・ 契約室
4	非常備消防運営事業	消防団活動事業	操法訓練年と交互に行っていた消防防災フェアについて、令和5年度から変更となった町防災訓練日程と同時期となったため、毎年同一開催とするよう見直した。	35千円	総務課 防災危機管 理対策室
5	一般廃棄物処理事業	一般廃棄物減量化等 推進事業	資源ごみ回収団体補助金について、令和5年度に2.5円/kgを2.0円/kgに見直しを行った。 資源ごみ回収は直接再資源化に影響するだけでなく、地球温暖化対策にも貢献することから積極的に推進すべき事業であると認識している。 ・令和元年度まで：3.0円/kg ・令和2年度～4年度まで：2.5円/kg ・令和5年度から：2.0円/kg	165千円	農林環境課 地球温暖化 対策室
6	-	-	議員への会議招集通知等を紙からLINE切り替えた（ペーパーレス）結果、紙代、封筒代の削減となった。	5千円	議会事務局
7	公民館管理運営事業	公民館維持管理事業	公民館の賠償補償保険（公民館総合保障制度）に加入していたが、令和5年度から総務課とりまとめの「総合賠償補償保険」へ公民館分も対象となるように見直しを行った。 ※総合賠償補償保険：R4対比+54千円	162千円	社会教育課
8	知遊館管理運営事業	知遊館維持管理事業	公民館の賠償補償保険（公民館総合保障制度）に加入していたが、令和5年度から総務課とりまとめの「総合賠償補償保険」へ知遊館分も対象となるように見直しを行った。 ※総合賠償補償保険：R4対比+54千円	81千円	社会教育課
9	借入金償還元金	元金償還業務	平成21年度に実施したCATV拡張事業の償還金等、令和6年度に償還が終了する地方債の一部を繰上償還したことで、令和6年度に支払う利子の一部が削減となった。	1,018千円	企画財政課
10	地域協働推進事業	地域づくり支援事業	よさのみらい大学事業について、全学部・コースを一括委託で実施してきたが、学部・コース別の予算化と講座企画、実施方法に変更し、関連施策や関連事業との一体的な実施、関係機関等との連携による実施といった改善につながった。	40千円	企画財政課

合計 6,133千円

2 令和4年度に実行した事務事業見直し内容（コスト効果が測れないもの）

No.	大事業名	中事業名	令和5年度に実行した事務事業等の見直し内容、効果など	令和5年度担当課名
1	人事管理事業	人事・給与関係業務	職員採用試験方法を見直し、1次試験の公務員試験（教養・専門試験）から昨年第3次募集で試験的に導入した民間企業でも導入されているSPI3試験に変更するほか、オンライン面接を導入するなど、受験者の負担軽減を図り多くの方に受験していただける環境に変更（受験者数R4:33人、R5:46人）※R4は試験回数が3回、R5は2回	総務課
2	人事管理事業	人事・給与関係業務	大学生等へのインターンシップを推進することで、役場職員としての職業観の醸成や職業選択のミスマッチを防ぐとともに、本町の魅力を知ってもらうことにより、町役場への就職及び職場定着の促進に向け、新たな関係人口の創出を図ることを目的にインターンシップ事業を初めて実施した。	総務課
3	町の花・木普及事業	町の花・木普及事業	令和5年度から新たに「ひまわりスポット事業」を実施した。企業・団体を対象としてひまわりを栽培していただくもので、21団体の参加があった。広報紙・HP・Instagramで積極的に広報を行うことにより、町の花の普及・周知が進んだ。	総務課
4	-	-	物品の購入において、20万円以上80万円未満の見積徴収の相手方をホームページ、広報紙により募集することに統一し、公平性を高めた。	総務課 財産活用・契約室
5	町有財産管理業務	町有財産活用業務	自主財源の確保を図るため、「行政財産の用途廃止と用途廃止の利活用に係る事務手続き」を策定し、これに基づいた未利用地の売却を実施した。 R5:2区画売却（4,420千円）	総務課 財産活用・契約室
6	-	-	従来、警報発令時等による災害警戒本部会議を本部員のみで行い、会議後に他の庁舎（支部）連絡していたが、令和5年度から本部（野田川庁舎）、加悦支部（加悦庁舎）、本庁舎（岩滝支部）の全課長が参加するWEB会議形式としたことにより、各地での被害状況や避難情報、本部での意思決定の経過などを共有できる体制とした。	総務課 防災危機管理対策室
7	地域協働推進事業	自治組織支援事業	R5年度から区要望の回答については、1次・2次・最終回答と数回に分けて回答するよう見直した。これにより要望事項に対する町の検討状況の見える化、行政と自治会等の地域との対話の機会の充実を図ることにつながった。	企画財政課
8	障害者就労支援事業	与謝野町職場実習奨励金支給事業	ハローワークに同行して、企業と直接意見交換し、町内の障害者雇用の状況について共有する機会を作った。事業の活用をきっかけとして今後も就労支援を進めることで、障害者の職場体験の機会拡大を図り、一般就労への可能性を高めていきたい。	福祉課
9	高校魅力化推進事業	高校魅力化推進事業	コーディネーターの雇用を地域おこし協力隊から委託へと変更したことにより、管理業務等、担当職員の事務的負担が軽減され、その時間を高校生の探究支援に充当することができた。	社会教育課
10	施設管理	施設管理	社会教育課所管施設の修繕箇所の見える化（修繕計画の策定）を行った。	社会教育課
11	屋外体育施設管理運営事業	屋外体育施設維持管理事業	野田川テニスコート照明設備撤去により照明設備管理業務がなくなった。 ※テニスコートの夜間利用は既に城山テニスコートへ集約済。	社会教育課